



佐入VJ/VJコンテスチアルVJ
毎年5月のゴールデンウィーク期間に開催される佐入VJ/VJコンテスチアルVJ。開催中は観覧車をはじめ、多くの観望で賑わう。



千曲川祭の花火大会
毎年5月の夜に開かれる千曲川の夜火大会は、約5,000発の花火が夜空を彩る。打ち上げ場所は近年から近く、その迫力も増大した。

びんごの地蔵尊



御高持代に祈の五重塔主、伴野氏の願がめつた場所。農業助で、船山公園としていよいよ大さかんに整備されていく。鳥の鳴き声、川のせせらぎ、緑の森が、心癒す。

ハチノガ、鼻顔稲荷神社へ
日中学校
↑ 佐入
小学校



日中学校
明治6年 当館としてお
影しの洋式学校としてお
目黒とした。明治初年、
アヲガに建てられた地の平
橋梁、市川が建設が完成
した。重要文化財に
指定されている。



野吹石屋敷
古い伝説を語る野吹石屋敷祭
は、毎年7月下旬に行われ
る。野吹の音を響かせたり
から石屋敷の山車子も神輿
歩き、響け神輿、子ども神輿
が街を走り回る。



ハチノガ
上層屋敷佐入ハチノガアヅチノガ
アヲガは、昔から秋にかけては自然
体験ロードショーと人気一帯として、買部
園からも多くの家庭連れが訪れる。

長寿軒
明治39年に、国立の鳥居屋として開け
られた。桜の名所でもあり春には桜見
客で賑わう。



ハチノガ以外車橋
日本最高地点を
越え、山を
登る。巨大
のハチノガ
車橋。



千曲川鮎釣り
鮎の解禁を迎え、千曲川には
案内がけられた。釣りの釣り人訪
れる。(解禁予定日は毎年6月の
最終土曜日)

野吹商店街
野吹から大ヤサキ(新称:女学水(めがとぎ))の
ある3.5kmの野吹商店街。約600の店、
約750の住宅が並ぶ。大ヤサキの300
年を祝うための、SBS主催の記念
催しは、町にはあふれている。毎月7月1日
にまちで、町にはあふれている。毎年7月1日
開催の「夏祭り」。



野吹山福寿寺
二年参りや2月切の参り
第一土曜日の参り
に立ち並び、大賑わい



中島公園
千曲川沿いにある中島
公園は、鯉やカワガ
を、池が、エサを
ひく。池にも野生の広
場がある。



コタエヌ街道
佐入町の東、野吹町の境に9
柳を植え、コタエヌ街道
の起源を伝えている。こ
たエヌは、8月1日始から秋迄通
る。

びんごの祭り

はるるの祭り
春の祭り、春の祭り
は、春の祭り、春の祭り
は、春の祭り、春の祭り
は、春の祭り、春の祭り

びんごの祭り
春の祭り、春の祭り
は、春の祭り、春の祭り
は、春の祭り、春の祭り

びんごの里を てくてくしよう



真光寺
真光寺の歴史
真光寺の歴史
真光寺の歴史
真光寺の歴史



野吹のウーエキ
かつては2本の道、女学水(めがとぎ)と土
川(うづ)に、間に道を開き、野吹町から
村田町、南 甲州街道の、白い道が開けら
れた。



佐入
佐入の歴史
佐入の歴史
佐入の歴史



三ツ石の歴史
三ツ石の歴史
三ツ石の歴史
三ツ石の歴史



新三社神社
新三社神社の歴史
新三社神社の歴史
新三社神社の歴史



野吹の歴史
野吹の歴史
野吹の歴史
野吹の歴史

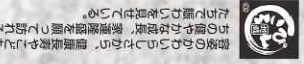


野吹の歴史
野吹の歴史
野吹の歴史
野吹の歴史

びんごの境界



野吹の歴史
野吹の歴史
野吹の歴史
野吹の歴史



野吹の歴史
野吹の歴史
野吹の歴史
野吹の歴史

MAP

毎月第二土曜日は 賑やかに山門市

佐久市野沢は旧佐久甲州街道（佐久往還ともいわれています）と富岡街道が交わる場所にあり、江戸時代には豊かな米作地帯として佐久の米は上州をはじめ武州、甲



州などへ供給されてきました。野沢宿は食糧、生活物資などが行か来する、商業的にも大きなまちでした。人々が往來した野沢宿の賑わいと、仲間世の雰囲気を楽しんでいたことが、終戦直前まで続いていた成田山の「市」と、びんころ地蔵尊の縁日を「山門市」として復活。毎月第二土曜日は、参道に30余店のお店が立ち並び、当時の賑わいを彷彿させています。旬の野菜や魚、できたてのおまんじゅうや惣菜、生活雑貨などが並べられ、月一回の「山門市」を待ちこがれたひとたちで賑わいます。



ピンコロ地蔵界隈 をぶらり

成田山の石畳をぶらぶらしながら城山公園へ。鎌倉時代の荘園領主、伴野氏館跡で美しい公園です。周辺には、戦前佐久平の米が野沢に集められたことを今に伝える、大きな蔵が建ち並んでいます。野沢商店街と甲州街道がぶつかる三叉路に、樹齢数百年を超える大ケヤキが町のシンボルとして、人とそびえています。訪ねた町をぶらり歩きするのは、新しい発見もあって楽しいものです。



ピンコロ地蔵がひとに夢をまことに元気を。ありがとさん。

久の時 記

- 踊り念仏＝4月上旬（跡部西方寺）国重要無形民俗文化財
- 佐久バルーンフェスティバル＝5月3日～5日（千曲川スポーツ交流広場）
- 佐久鯉まつり＝5月4日～5日（市内各地）
- 小満祭・工業展・佐久総合病院祭＝5月第3日曜日（臼田）
- 佐久高原つつじ祭り＝6月上旬（内山牧場）
- 鮎解禁＝6月中旬～（千曲川ほか）

- 祇園祭＝7月中旬（土・日）（岩村田）
- 祇園祭＝7月下旬（土・日）（野沢）
- 臼田よいやさ＝8月第1土曜日（臼田）
- 花市＝8月12日（市内商店街）
- 浅科どんどん祭り・納涼花火大会＝8月14日（浅科）
- 信州の奇祭・榊祭り＝8月15日（望月）
- 佐久千曲川大花火大会＝8月15日（野沢・中込）

- 佐久高原コスモスマつり＝9月上旬～下旬（国道254号・コスモス街道・内山牧場）
- 湯原神社の式三番＝9月最終日曜日（臼田）
- 信州佐久音楽祭＝10月上旬（臼田）
- 平尾山もみじ祭り＝10月最終日曜日（平尾山公園）
- びんころ祭＝10月第二土曜日
- 望月駒の里草競馬大会＝11月3日（望月）

- 佐久スキーガーデン「バラダ」＝12月オープン3月末まで
- 上原鳩追ひ祭り＝1月3日（浅科）
- 節分豆まき＝2月3日（野沢成田山・岩村田円満寺・八幡神社・正緑寺・中込大立庵直前の日曜日）
- 初午祭＝2月初め午の日（鼻顔稲荷神社）
- 深流釣り解禁＝2月16日～（鹿曲川・八丁地川ほか）

元気で長生きを楽しむ びんころりの里

佐久地方は日本でも有数の長寿の里です。中心部を流れる清冽な千



曲川には、アユやハヤなどたくさん魚が棲み、水田では佐久鯉の養殖が今でも盛んです。海のなない佐久地方にあって、豊富な川魚は大切なタンパク源であり、肥沃な大地から採れる野菜や果実、山菜など自然の恵みは健康長寿の秘訣であると思われま



屋夜の寒暖の差が大きく、冬は凍みる風土の中で、稲を植える野菜を作り自然と対峙して元気に働いてきたお年寄りが、がんばっています。マレットゴルフやダンス、習い事などを楽しみ、健康長寿を築いてきた佐久地方の伝統の食を継承し、美味しく食べて健康を楽しんでいます。



小鮎の甘露煮、健康長寿の貴重なタンパク源、その他イナゴや鯉などの伝統の食べ物があ



和尚さんの法話の導入で、特別老人ホールの14%の介護度が下がっています。お年寄りの目が輝いてきました。



- 🚗 電車で**
- * 東京駅(乗車)―北陸新幹線―佐久平駅(乗換)―小海線―中込駅(下車)
 - * 新宿駅(乗車)―中央線―小淵沢駅(乗替)―小海線―中込駅(下車)
 - * 大阪駅―東海道新幹線―名古屋駅(乗換)―中央線―長野駅(乗換)―北陸新幹線―佐久平駅(乗換)―小海線―中込駅(下車)
 - * ※中込駅から徒歩20分で「びんころ地蔵」着
- 🚗 お車で**
- * 東京―関越自動車道―藤岡JCT―上信越自動車道―佐久IC―中部横断自動車道―佐久南IC―国道141号―野沢
 - * 新宿駅―中央自動車道―須玉IC―国道141号―野沢
 - * 大阪―名神高速道路―名古屋―中央自動車道―小淵沢IC―国道141号―野沢
 - * 大阪―名神高速道路―名古屋―中央自動車道―諏訪IC―国道299号線―国道141号―野沢

のぞわ商店街振興組合
長野県佐久市原446-11 TEL/FAX: 0267-62-0753
URL: //www.pinkoro.com

お参りに来て下さる老若男女の、
”元気に長生きし(びんぴん)寝込まず楽に大往生したい(ころり)”
という心からの願いを成就して差し上げたいと……。
成田山薬師寺の参道で毎日毎日見守っております。

ようおいでくん なさった。

あしがらとらと



のぞわ商店街振興組合